

水辺再生100プラン 第3回元荒川水辺再生事業検討会

■時間、場所、出席者等

〔開催日〕平成21年10月2日（木）

〔主な内容〕

〔場 所〕鴻巣市笠原公民館

①アンケート調査結果について

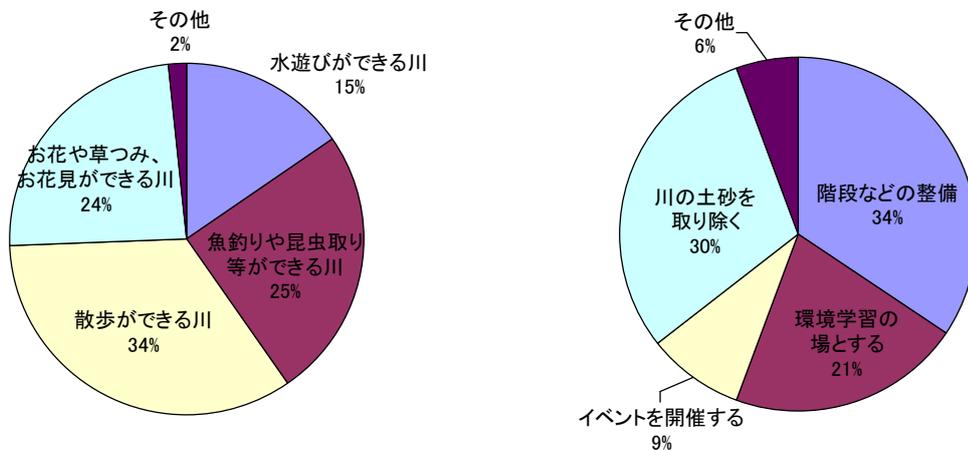
〔出席者〕県民提案者、地元自治会長、鴻巣

②整備メニュー3案について

市、埼玉県 他

①アンケート調査結果

元荒川に対するイメージなどについて、事業箇所の近隣住民を対象に行ったアンケート調査結果の最終報告を行いました。



アンケート結果（最終）

②整備メニュー3案について

整備メニュー3案として、①階段案、②ワンド案、水路案のイメージを提示し、それぞれの案について、環境面、治水面、維持管理等の議論を行いました。結果として、階段案を最適案として選定しました。



①階段案のイメージ



②ワンド案のイメージ



③水路案のイメージ



第3回検討会のようす

第3回検討会では、メンバーの方々から以下のような意見が出されました。

- 整備メニュー3案の説明を受けて、現況を変えずに、水辺に近づきやすくすること、環境学習ができるような整備である階段案が最もよいと考える。また、地元の人も現況を変化させることで、治水上支障を受けることを心配する。
- 階段の幅を広くすることは可能か。また、堤防天端（平場スペース）にあずまやなどの付帯施設をおくことは可能か。
- 高水部の階段の幅は10mなのか。環境学習の場として利用するには階段が狭すぎる。また、低水部の階段は広くできないのか。
- 階段の素材は、コンクリートではなく自然の素材、例えば石を用いてほしい。あくまでも見た目の景観を重視してほしい。
- 次回は階段案をベースに整備案を整理し、具体的な案を提示してほしい。